

みやのわ 情報局

10月

脳神経外科 武藤医師の論文が 奨励特別賞を受賞しました

2017年10月13日、愛知県で開催された日本脳神経外科学会第76回学術総会にて、脳神経外科の武藤淳医師の研究論文「脳腫瘍の内視鏡治療の研究成果」が「奨励特別賞」を受賞しました。受賞後、武藤医師は「留学でトレーニングしてきたことを日本の医療現場で生かし、患者さんの治療に役立てていきます」と今後の抱負を語りました。



授与式（武藤医師は中央左）

12月

子どもの貧困撃退に向け、サンタ de ラン！



当院からの有志10名が参加

2017年12月23日、栃木県内の有志による「子どもの貧困撃退 円卓会議」が主催するチャリティーイベント「サンタdeラン」が宇都宮市で開催されました。子どもたちを支える団体を支援するための寄付集めと一般市民への周知活動が目的です。当日は、多くの人に「子どもの貧困」を知ってもらうために、300名の有志が集まりサンタクロースになって宇都宮市内を走りました。当院からは、石川利光事務部長を中心に10名が参加しました。当日の様子については、地元紙やテレビニュースで放送され一般市民への周知に繋がりました。

2月

1都6県 DMAT が参加！ DMAT関東ブロック訓練と合同で災害訓練実施

2018年2月10日、県内で大規模災害が起きた場合の医療体制を強化しようと、DMAT[※]の関東ブロック訓練と合同で災害訓練を行いました。DMATの関東ブロック訓練を栃木県で開催するのは初めてで、当日は県内外の多数のDMAT及び医療関係者が当院に来院しました。

訓練は宇都宮市直下型地震を想定。大規模地震による院内被害状況の確認や多数傷病者に対する受け入れ、治療、患者さんの搬送などの対応を確認しました。

近年地震や噴火などの災害が身近で発生している現状から考えると、今回の関東各県のDMATとの合同訓練は、当院においても大変有意義な訓練となりました。今後も、有事の際に速やかに活動できるように訓練を実施していきます。



合同訓練の様子

※DMATとは、被災地内の病院支援などの活動を行える専門的な訓練を受けた医師・看護師などで構成される災害派遣医療チームのことです。